

記入年月日： 2025年 2月 21日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	2	・日によって狭く感じる。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	1	・児童発達支援管理責1名 ・常勤職員（2名うち保育士1名） ・非常勤職員（3名うち保育士3名） ・看護師（医療行為がある場合に来所）
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	3	・隣の部屋に移動する際入り口が狭い。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	2	・防災、防犯委員により意見交換をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	0	・評価表は今後活用し、業務改善につなげていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1	・当社ホームページにて公表します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	・神奈川県福祉子どもみらい局福祉障害サービス課事業支援グループや藤沢市子ども家庭課に相談し業務の改善に努めています
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	・常勤は毎年必ず実施しています。 オンラインでの研修を視聴。 必要に応じて外部研修に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	・アセスメントを行い、支援期間ごとに見直しをし、計画書を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	1	・個々に合ったツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	・常勤が中心となり支援プログラムの立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	・製作内容を変えてプログラムを計画しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	1	・楽しく過ごせるよう活動内容を立案し環境を整えています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	1	・個々の状況にあった計画の立案、作成を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	1	・支援前に打ち合わせをしています。 活動中は、声を掛けあい支援をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1	・活動内容、利用者の様子を振り返り、次の活動がスムーズに行えるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	・個別に記録を記入しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	2	1	・モニタリングを行い個別支援計画に反映させています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	3	1	・ガイドラインに則した活動を目指しています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	・児童発達支援管理責任者、活動リーダーが中心となり参画しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	・学校との連絡は常に行い
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	2	0	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に務めているか	2	5	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業書から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供する等しているか	5	2	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修をうけているか	4	3	0	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	1	0	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	1	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	1	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	2	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ、適切に対応しているか	6	1	0	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	1	
	㉕	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	1	
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	1	
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	1	
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	0	
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	0	
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2	0	・事故報告やヒヤリ事例を皆で共有し話し合い改善策を相談し確認をしている。